



## 生存圏って何？

2014年6月1日 第1版発行

発行：京大大学生存圏研究所

企画製作：京大大学生存圏研究所

編集：京都精華大学事業推進室

作画：熨斗千華子（第1話～第3話）

京都精華大学（第4話～）

生存圏研究所では人類生存の舞台である生活圏・森林圏・大気圏・宇宙圏を連結して生存圏 (Humansphere)として捉え、そこに生起する様々な自然現象を理解し、同時に持続的発展が可能な生存圏を構築していく上で重要な基礎科学技術を振興して、その成果を社会還元することを目指しています。

特に重要な課題として以下の4つのミッションに取り組んでいます。

### Mission 1 環境計測・地球再生

地球大気の観測、木質遺伝子生化学研究、木材資源の有効利用などの研究を深化融合させて、生存圏環境の現状と変動に関する認識を深め、環境を保全しつつ持続的に木質資源を蓄積・利活用するシステムの基盤の構築を目指すミッションです。

### Mission 2 太陽エネルギー変換・利用

宇宙太陽発電所の研究、木質バイオマスのエネルギー・化学資源変換の研究を進展させ、化石資源の消費量を減らし太陽輻射およびバイオマスエネルギーを利用した再生産可能なエネルギー変換利用による持続的な社会の実現をめざすミッションです。

### Mission 3 宇宙環境・利用

宇宙空間プラズマの研究を進展させ、地球周辺の宇宙空間の環境の探査とその探査技術の開発および宇宙自然環境・飛翔体環境の定量解析、さらにこれらの環境下の木質素材の開発利用などの研究で宇宙空間を21世紀の人類の新たな生活圏に拡大していく研究基盤の構築をめざすミッションです。

### Mission 4 循環型資源・材料開発

生物資源の中でも再生産可能かつ生産量の多い木質資源に関する研究を深化・発展させ、生産・加工・利用・廃棄・再利用に至る各段階での低環境負荷型要素技術開発を行って、持続的循環型社会を実現するための木質資源の循環システムの構築を目指すミッションです。

詳しくはこちらをご覧ください。 京大大学生存圏研究所HP <http://www.rish.kyoto-u.ac.jp>

